



力をあわせ、創意工夫を凝らし、充実した夏に

校長 鶴田 欽也

六月初め、いつもの年と同じように、つばめの雛が孵りました。親つばめが戻ってくると、巣からは元気な鳴き声とともに、雛たちの大きく口を開けた顔が見え隠れします。だんだん巣が窮屈になってきました。巣立つ日も近いようです。九州北部もようやく梅雨入り、蒸し暑い日が続きます。マスク着用が少し苦になってきました。暑さに慣れ、体調を整えながら夏に備えたいものです。

5月14日の学校再開以来1か月余り、本年度の「再スタート」をうまく切ることができたと感じています。そこには、児童生徒のみなさん、保護者の方々、先生方……多くの人のさまざまな想いなどがあわり、重なったところもあったと感じます。6月に入り、少しずつ日常を取り戻すことができていると実感でき、本当に嬉しく思います。ただ、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの学校再開です。例年どおりとはいかないかもしれませんが、いろいろなところで力をあわせ、知恵を出しあい、創意工夫を凝らし、充実した夏にしていきたいと考えています。

■ あいさつ運動週間

5月25日(月)からの5日間はあいさつ運動週間でした。中高の生徒会主催の恒例行事で、5月と11月の年2回実施しています。毎朝8時10分頃から25分まで行いました。先生方も加わり、多いときには30人近くの生徒、職員が元気にあいさつを交わしていました。たくさんの方の「おはようございます」のひと言が学校全体を明るく、活気づける一週間となりました。

■ 歯科講話

6月1日(月)全校朝礼に歯科講話を開催しました。毎年「歯と口の健康週間」に合わせて、学校歯科医の小松倫也先生に講話をお願いしています。全校の児童生徒全員が一堂に会する行事は、本年度これが初めて(実は、2月6日の全校朝礼以来)でした。

今年のテーマは、「口の健康と新型コロナウイルス感染症対策」でした。口の中を清潔にしておくことが、新型コロナウイルス感染症の予防になるとのお話でした。最新の研究では、新型コロナウイルスは口の中の舌の細胞や唾液腺を通して感染することがあって、

- マスクを着用し、鼻呼吸を心がけること
- ものに触ったら手を口に持たず、手洗いを徹底すること

などが感染予防になる、といった内容をわかりやすく話していただきました。

■ 校内弁論大会

昨年は、5月最終週に中学部と高等部普通科合同の校内弁論大会を開催しました。今年は、「三密」を避けるということもあって、中高別々の開催となりました。5月29日に中学部(4名)、6月5日に高等部普通科(5名)のそれぞれの弁論大会を開催しました。一人7分間の持ち時間で、全員が自分の夢や今の想い、オリジナルな考えなどを自分のことばで発表しました。原稿作成から発表(暗唱が原則です)まで、この弁論大会に向けて生徒一人ひとりが真剣に取り組んだ様子が表れた弁論の発表でした。

視覚障がい者スポーツには、陸上競技や柔道、ゴールボール、グランドソフトボールなどたくさんの競技があります。盲学校には、フロアバレーボール部とサウンドテーブルテニス部の2つの運動部があります。

フロアバレーボールは、バレーボールのコートを使い、ネット下の隙間を転がるボールを打ち合います。全盲(アイシェード着用)の前衛3人と、弱視の後衛3人の連携がとても重要な競技です。

サウンドテーブルテニスは、ボールが落ちないように囲いのある卓球台を使い、ネット下の隙間で鉛が入ったピンポン球を打ち合います。球の転がる音をとらえることが重要な競技です。

今年は残念なことにコロナウイルス禍の影響で九州地区盲学校体育大会が中止となりました。しかし、生徒たちは来年の大会に向け優勝を目指し日々練習を頑張っています。

幼小小学部

J Aの協力を受け、「バケツ苗づくり」に取り組んでいます。種もみを水に浸け、種まき、土づくり、苗植えをしました。大きなシートに土を広げる作業も自分たちでしました。J Aグループからは、毎週のように栽培ヒントが送られてきています。暑い夏を乗り切って、稲が大きく育つといいです。

毎年春と秋に、佐賀市緑化推進課から、花苗をいただいています。ニチニチソウなど色鮮やかな花が、学級の花壇を彩っています。



中学部

4月下旬から国語や総合で準備を進めていた「弁論発表会」を開催しました。臨時休校があり、準備や練習の時間は十分ではありませんでしたが、間の取り方などに気をつけて、みんな自分の思いをしっかりと伝えることができました。



大勢の人の前で自分の思いを大きな声で述べることは、大人でも緊張してしまいますが、一生懸命発表する姿が頼もしかったです。



高等部

【点字競技会】

5月28日(木)の放課後、第1回校内点字競技会を開催しました。自主的に毎日練習している成果が出せたようです。

全国大会での優勝を目指し、今後の練習により一層力が入ると思います。



【弁論大会】

6月5日(金)に校内弁論大会が行われ、普通科5名の生徒が出場しました。「Positive Life」「未来へ進め」「3年生で頑張りたいこと」「今までの自分とこれからの自分」「今、私がやりたいこと」の演題で、自分の夢や視覚障害を通じて得られた体験等を発表しました。自分の思いを人に伝えるよい経験になったようです。



寄宿舎

【舎祭】

51回目となる舎祭を、6月4日に行いました。新型コロナウイルス感染症対策として距離を取り、時間を短縮した形での舎祭になりました。

ビンゴゲームではカードの数字が空く度に盛り上がり、それぞれ景品を貰って喜んでいました。サプライズとして『ミルクボーイ』の漫才を披露してくれる舎生もいて、みんなの笑いを誘うなど楽しいひと時を過ごすことができました。



【火災避難訓練】

今年度初めての火災避難訓練を行い、避難経路や避難場所を確認しました。

見えないことや見えにくいことで困っていませんか？
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。
相談は無料です。秘密は厳守します。
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立盲学校
目の支援センター
ゆうあい
TEL 0952 - 23 - 4672

